

第367回  
株式会社テレビ新潟放送網  
放送番組審議会

- 1 開催日時 2020年4月27日(月)
- 2 開催場所 レポート開催
- 3 委員総数 8人 出席委員 7人

出席委員

若杉 隆平	委員長	田村 明子	副委員長
飯塚 智	委員	増満 浩志	委員
野内 隆裕	委員	柳川 かおり	委員
本宮 宏美	委員		

会社側出席者

代表取締役社長	務台 昭彦
取締役放送本部長兼編成局長	稲田 裕之
取締役報道制作局長	寺内 邦彦
報道制作局制作部長	竹野 和治
番組プロデューサー	大橋 義宏
事務局	安部 貴俊
	吉田 康宏
	小野塚由起子

## 4 議 題

### 1) 番組合評

「とことんアルビ SP Jリーガーとして生きる

～早川史哉、白血病からの復帰そして未来へ～

[放送：2020年3月7日(土)13:30-14:00]

(説明：番組プロデューサー 大橋 義宏)

### 2) 会社報告

①3月の視聴者の意見 (報告：番組審議会事務局)

②講じた措置、公表など定例報告等 (報告：番組審議会事務局)

### 3) その他

## 5 審議の概要

会社側からは、「急性白血病から復帰し、昨年3年7ヶ月ぶりに出場したアルビレックス新潟の早川史哉選手。サッカーを奪われた日から、強い精神力で選手として、復帰した今、そしてこれからは迫ったドキュメンタリーです。TeNYでは小学生の時から早川選手の取材を行ってきましたが、選手としてこれからという時に難病を発症し、選手生命は絶望視されました。しかし病魔に打ち勝ち、選手として復帰を果たした“あきらめない”早川選手の姿を通して、何かを感じてもらえるという思いを込めて制作しました。」という趣旨の説明があった。

(委員の意見)

- メッセージ性の強い番組だった。
- 少年時代からアルビレックス新潟入団まで追っていた映像、発病～リハビリまでの様子を追っていた映像が丁寧に紹介され、分かり易かった。
- 17年前からの記録に遡っての長期にわたる取材の蓄積の深さに感心した。
- 早川さんを支えた人達、何よりサッカー復帰の「夢」に向かう早川さんの努力と葛藤に勇気づけられた。
- 再びピッチで活躍している姿を見せてくれている事で、同じ病魔と闘っている人たちにとって少しでも希望の光になれば幸いなのかな、と思える番組だった。
- 見ている人を前向きにするドキュメンタリーだった。
- 制作意図を視聴者に伝える事の出来る内容であったかは検証の余地がある。
- 本番組だけでは早川選手の病気が「どれほどの難病か」が一見分かりにくかったので「急性リンパ性白血病」についての解説があればよかった。
- この病の苦しさと同時に今日の医学の進歩が患者さんに如何に助けや支えになっているかもう少し紹介があった方が良かった。
- 「Jリーガー・早川選手」よりも「人間・早川史哉」に関心を持つことができた。
- 制作意図を30分番組で伝える事は少し無理があると思った。
- 復帰にあたりチームのほうでのサポートがどうだったか、もう少し知りたかった。
- 前向きにあきらめず努力する姿は、たくさんの人を勇気づけてく

れるのだろうと感じた。

- 講演を聞いた人、試合を見たサポーターの応援する声や、彼に励まされたという声も聞きたかった。
- 闘病の辛さや本人の想い、周囲の支えといった陰の苦闘や努力の道のりを見ることができ、有意義な番組だった。
- 丁寧な作りで、わかりやすく説得力のある内容だった。
- 家族、恩師、クラブ関係者のインタビューを通して早川選手の人物が推知でき、それぞれの人の想いが伝わってきた。
- 彼がなぜ諦めずに続けたのか、なぜ復帰を果たせたのか、など視聴者の知りたい点について過度な説明をいれずに納得できるよううまく構成されていたと思う。
- 酷な質問に対して「もっと面白い人間になれるんじゃないか」と答えていたのが切なかった。
- 挫折や苦しみに重点を置く作り方ではなく、ありのままを淡々と描く作りで素直に入り込めた。
- まっすぐで純粋なドキュメンタリーだった。
- 選手として、一人の人間としての早川選手が病への捉え方が今後どのように変改していくか見たいと思った。
- 内容を30分に収めるのは難しいかもしれない。

## 6 会社側の報告

### 1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

3月…… 154件

### 2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(2020年3月23日)から、昨日(2020年

4月26日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

**7 審議機関の答申または意見（前回審議会）に対してとった措置**

1) 前回第366回審議会では、

「コイ棲むふるさと ～日本の原風景・山古志の四季～」

を審議いただき、委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。

**8 今回の第367回放送番組審議会の公表**

- 1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。
- 2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。
- 3) TeNYホームページに議事概要を掲載します。

**9 参考事項（委員への配布資料）**

- ・第366回番組審議会議事録
- ・2020年度委嘱状
- ・3月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・4月期タイムテーブル
- ・民間放送新聞（3/23、4/8）
- ・年度三冠王チラシ
- ・BPO冊子（NO, 211）

以上